

保育現場には
“男性保育士”が必要です!



保育の学生
限定**5**名様
特別ご招待

“男性保育士”のための 期待マネジメント研修

フィロスの男性の保育職員向けの研修に、保育士を志す男子学生のみなさんを特別にご招待。

“男性保育士”に対する一般的な期待とギャップを考察します。

また、男性の保育士が現場で誤解を招かないためのリスクマネジメントについてもお話しします。

講師：関山浩司先生（社会保険労務士事務所こどものそら舎代表）
保育園運営の支援に特化した日本で唯一の社会保険労務士事務所

日時：2月22日（金） 17:00-19:00

場所：もりの風こども園にて

名古屋市守山区吉根太鼓ヶ根 3231-29 ゆとりーとライン太鼓ヶ根駅より徒歩3分 ※地図裏面

お申込み・お問合せは、お気軽にフィロス法人本部まで。



052-655-6161

月～金 8:30-17:30



otoiawase@philos2011.com



「社会福祉法人フィロス」で検索



LINE QRコード

"男性保育士"について考える

フィロスの保育園では男性の保育職員も活躍しています。保育職員283名中、男性の保育職員は20名。割合としては約7%です。全国の登録保育士の男性の割合が4%なので、やや多いところでしょうか。私たちは、いい保育を提供するのに男性も女性もないと考えています。力自慢の女性もいるかもしれないし、手先が器用な男性もいるでしょう。性別に関係なくそれぞれが自分の能力を発揮して輝ける職場を目指しているのです。



安心してお預けいただくために

とはいえ、一般的には"男性保育士"に対するイメージはいいものばかりではありません。フィロスでは保護者にも男性の保育職員の存在を喜んでいただいているという印象ですが、「性差」には配慮して保育を行っています。



日ごろのコミュニケーションやふるまいなど職員自身が気を付けるのはもちろんのこと、物理的な環境や人員配置の方法など、より透明で安心してお預けいただけるよう工夫しています。



目指すのは保育士の社会的地位向上

性犯罪目的で保育士をやっている人間は限りなくゼロに近いはずですが。むしろ、保育士は子どもの心の基盤を作るという繊細な専門職。誤解や偏見をなくし、保育士という職業の社会的地位が向上するような取り組みを続けていきたいと考えています。

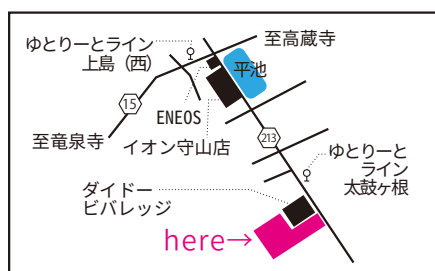


会場地図

幼保連携型認定こども園

もりの風こども園

守山区吉根太鼓ヶ根 3231-29



駐車場あります。お申し込み時にお伝えください。



もりの風こども園
主幹教諭 古市康人

僕が提案しました！

「身近な保育園で性犯罪の事件が起こったことで意識が高まりました。業界全体の抑止力にもなればと、研修を行うことを提案しました。」

やりたい！楽しい！子どもが主役